



くまがみね

学校だより
2023 (令和5) 年6月30日
福山市立熊野小学校

“田植え”体験 ～ 5年生「山田米について知ろう」～

本校では、毎年5年生が「田植え」の体験をしています。今年度も14日(木)に「山田の里農園」で行いました。ソックスを履いて、水が張られたどろどろの田に入りました。両サイドから伸びた紐に、印が付けてあり、それを目安に苗を手植えました。

用意していただいたスペースには、30分程度で植え終わりました。この間、とても静かに、集中して作業している姿が印象的でした。できたお米やごはんしか見ることのない児童がほとんどだと思いますが、どうやってお米ができるのかを、苗の段階から体験を通して知ることは、大切な学習です。

田植えの体験をするにあたり、今回も、熊野学区まちづくり推進委員会の方々のご協力をいただきました。田植えの一週間前には、志田原友逸様をゲストティーチャーにお招きし、お米のことや米作りについて学びました。

門田克史 山田の里農園長をはじめ、ご協力してくださったみなさま、ありがとうございました。



校長室も学びの場に「校長先生に挑戦！」知的好奇心を喚起する機会になれば

校長室前に「校長先生に挑戦！」コーナーを新設しました。学校長が出すクイズや暗唱等の課題に対して、校長室に来て答えるという取組です。7月は七夕があるので、「夏の星座」についての課題です。

誰でも挑戦できます。何回でも挑戦できます。合格したら特製の“しおり”をプレゼント。季節ごとに「知的好奇心を喚起する」課題を出していく予定です。たくさんの児童が、校長室に答えに来てくれることを期待しています。



～ お知らせ ～

「子どもの応援団」様より“児童書400冊”を寄贈していただきました

「子どもの応援団」は、中古の本を長く大切に使えるように、ブックカバーを施して、福山市の小中学校へ児童書を寄贈して下さっている団体です。(以下、説明パンフレットより)

「子どもたちに、本の面白さ、楽しさを知ってほしい、想像力を養ってほしい、語彙力をつけてほしいという思いからスタートしました。教室に、子どもたちが手に取って読みたくなる本がたくさんあるようにという願いで、この活動を続けています。

“自分たちを応援してくれている人がこんなにたくさんいる”ということの心の片隅において成長してほしい。そして、いずれは、様々な形で人を応援できる人になってほしい。そんな思いで活動しています。」



大切に読ませさせていただきます。
ありがとうございました。